



本誌は、県民の皆様へ山梨県子ども読書支援センターのことをより深く知っていただくため、当センターの事業や活動内容について情報発信するものです。

令和2年度 子どもの読書指導者養成講座 第4回実施報告



◆菱木晃子氏◆

子どもの読書活動を推進する地域の核となって専門的助言や技術的な指導を行う人材を育成するため、全4回の「子どもの読書指導者養成講座」を開講しています。

令和2年度第4回は令和3年3月17日(水)、「スウェーデン児童文学の魅力 ～ニルスやピッピやカッレと出会おう～」と題して、北欧児童文学翻訳家、菱木晃子氏にご講義いただきました。前半は『ニルスのふしぎな旅』の作者と執筆の背景をお話しいただきました。また、現地取材で撮影した写真を映しながら、主人公ニルスが旅をした場所や出来事、ニルスの心の成長について解説いただきました。後半は講師の新訳でよみがえった「長くつ下のピッピ」や「名探偵カッレ」シリーズの魅力と、作者アストリッド・リンドグレンの波乱万丈の人生についてお話しいただきました。

講義の後に閉講式が行われ、全講座に出席した21名の受講者に修了証が授与されました。全講座修了者は「子どもの読書指導者」として登録しています。講師を依頼する場合は、山梨県立図書館ホームページで公開中の「修了者所属団体名簿」をご確認の上、連絡先（各指導者の所属・活動先）へ直接お問合せください。

■「修了者所属団体名簿」

URL: https://www.lib.pref.yamanashi.jp/kodomo_shien/shien_jigyuu.html

「こどもの読書週間記念イベント2021」を開催しました。



◆展示の様子◆

4月17日(土)から5月14日(金)の期間、「こどもの読書週間記念イベント2021」を開催しました。2020年に発行された本の中から山梨県内の図書館員が選定した「こどもにすすめたい本2021」の110冊を、山梨県立図書館児童資料コーナーにて展示しました。また、4月24日(土)、5月8日(土)に行った「とことこおはなし会」では、「こどもにすすめたい本2021」に選ばれた本から読み聞かせを行いました。

なお、冊子『こどもにすすめたい本2021』は、山梨県立図書館内で配布しています。ぜひご覧ください。

■『こどもにすすめたい本2021』

URL: https://www.lib.pref.yamanashi.jp/hakkou/h_kodomo/2021.html

第1回子どもの読書オープンカレッジを開催しました。



山梨大学附属図書館子ども図書室との共催で、「子どもの読書オープンカレッジ」を開催しています。今年度第1回は、5月27日（木）に「絵本にみる美術的効果の活用例とその魅力」と題して、山梨県立大学人間福祉学部人間形成学科准教授で彫刻家の古屋祥子氏を講師に実施しました。小中学校の学校司書、図書館職員の他、保育士、読み聞かせ等で子どもの本に関わっているボランティアの方、子どもの読書活動に関心のある一般の方、大学生など67名の参加がありました。

今回の講座では、市販されている絵本の中から具体的に例を挙げ、構図や色彩、描き方などから得られる効果を、詳細に解説していただきました。素材を貼り付けるなどして触って楽しめるように作られた触察絵本についても紹介されました。また、大学で講義をされている「絵本制作」の様子や学生に絵本を制作してもらうことのお話などのお話があり、会場には学生の作品が展示されました。芸術家としての観点からとらえた絵本の講義で、新しい見方から改めて絵本の魅力に気づくことが出来ました。



◆古屋祥子氏◆

参加者からは、「絵本を美術的に解説いただき、楽しく学ぶことができた。」「各国の伝統絵画や、よく知られた話の抽象化等、新しい知識を得られた。」「それぞれの絵本に作者の工夫が込められていることが分かった。」などの感想が寄せられました。

『いいね！の本だな～小学校3・4年生編～』を発行しました！

小学校3・4年生向けにおすすめの本を紹介したブックリスト『いいね！の本だな～小学校3・4年生編～』を3月に発行しました。100冊の本を「物語」「名作」「科学」「いのち・心」「昔の暮らし・戦争と平和」「社会」「やまなしを知る」の7つのテーマに分けて掲載しています。

ブックリストは山梨県立図書館にて配布中で、ホームページでもご覧になれます。『いいね！の本だな～小学校5・6年生編～』とあわせてご利用ください。

■『いいね！の本だな ～小学校3・4年生編～』

URL : <https://www.lib.pref.yamanashi.jp/shien/iinenohondanasyougakkou3-4.pdf>

